



RD-57N Type Pressure Reducing Valve (for Water or Hot Water)

RD-57N型 戸別給水用減圧弁(水・温水用) 製品記号 RD57N-FLL1 (設定圧力:0.08MPa) RD57N-FML1 (設定圧力:0.15MPa) RD57N-FHL○ (設定圧力:0.2~0.35MPa) NEW

カートリッジ式 水道法性能基準適合品

※○内には設定圧力の記号が入ります。

集合住宅 ホテル オフィスビル など

RD-57N型はホテルやマンションのパイプシャフト内に設置され、給水・給湯圧力の変動を一定にする目的で使用される戸別給水用減圧弁です。要部カートリッジを簡単に交換する事で新品同様の性能が復活します。

また、フッ素ゴム(FKM)採用で耐久性が向上しました。

■特長

- 要部カートリッジ式採用により、メンテナンスの短縮化・省力化が可能。
- 保温ケース小型化により狭所でも使用可能。(RD-44N型シリーズとの比較)
- ゴム類フッ素ゴム(FKM)採用。
- カートリッジ式でも従来品*で好評な低騒音性を継承。(※RD-44N型シリーズとの比較)
- テストロッド使用により、施工後でも減圧弁を設置したまま水圧試験可能。

■仕様

型式	RD-57N型L	RD-57N型M	RD-57N型H
製品記号	RD57N-FLL1	RD57N-FML1	RD57N-FHL○
呼び径	20		
適用流体	水道水・温水		
流体温度	5~90℃(管端コア使用の場合は5~40℃)		
一次側適用圧力	1.0MPa以下		
二次側調整圧力範囲	0.05~0.10MPa	0.10~0.20MPa	0.20~0.35MPa
二次側設定圧力 ^{注1}	0.08MPa	0.15MPa	下表をご参照ください。
ネームプレート色	緑	青	赤
最大減圧比	10:1		
弁前後の最小差圧	0.02MPa ^{注1}		
定格流量	50L/min (差圧0.1MPa以上) ^{注1}		
端接続	JIS G1ねじ		
材質	本体(CAC406)、ダイヤフラム・ディスク(FKM)		
本体耐圧性能	製品一次側:1.75MPa 製品二次側:0.42MPa(テストロッド使用時1.75MPa) ^{注2}		
取付姿勢	水平・垂直 自由		
付属品	保温ケース(自己消火性)、テストロッド ^{注2} 、圧力計用継手(二次側用で、本体取付け済み)		
ストレーナ	60メッシュ相当		

注1. 逆止弁内蔵継手を組み合わせる場合、弁前後の最小差圧は0.025MPa、定格流量は40L/min (RD-57N型M,H)又は30L/min (RD-57N型L)になります。

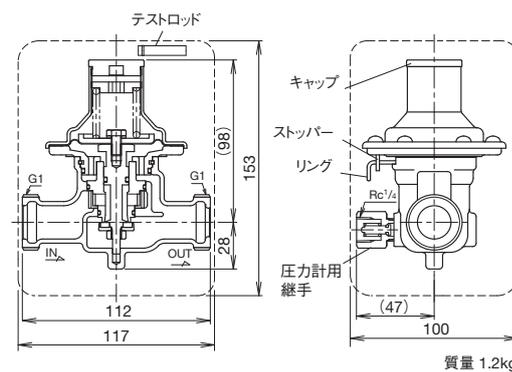
注2. テストロッドでの水圧試験は1.75MPa以下で行ってください。

注3. 圧力計はオプション品で、A型又はD型を選択することができます。(圧力計の最大目盛は0.5MPa、適用温度は40℃以下です。)



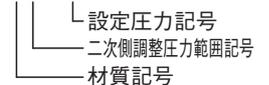
交換用カートリッジ(BX-57N型)

■構造図



■二次側設定圧力記号

RD57N-FHL⑥



二次側設定圧力 (MPa)	記号
0.20	6
0.25	3
0.30	5
0.35	7

■別途注文品

●接続用ユニオン継手

接続形式	型式
止水栓継手(管端コア付)	BN-30N型
止水栓継手(管端コア付)	BN-30N型
オスユニオン継手	UD-1PN型
メスユニオン継手(管端コア無)	UD-1DN型
メスユニオン継手(管端コア付)	UD-1BN型
逆止弁内蔵オスユニオン継手	UC-1PN型
逆止弁内蔵メスユニオン継手(管端コア無)	UC-1DN型
逆止弁内蔵メスユニオン継手(管端コア付)	UC-1BN型

注.同種の継手使用時、面間寸法はRD-44N型シリーズと同値です。

●圧力計(A型・D型)



A型圧力計取付例

D型圧力計取付例

●温水用識別キャップ(赤)

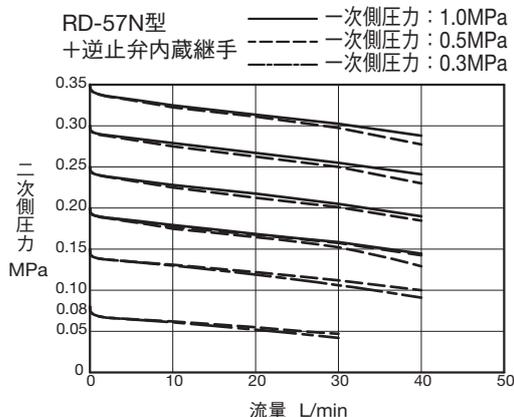
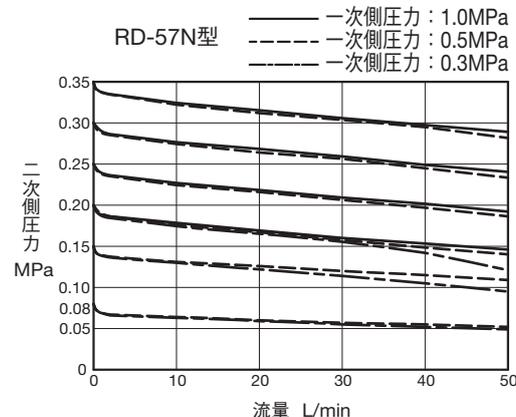


止水栓継手(BN-30N型)に取付可能

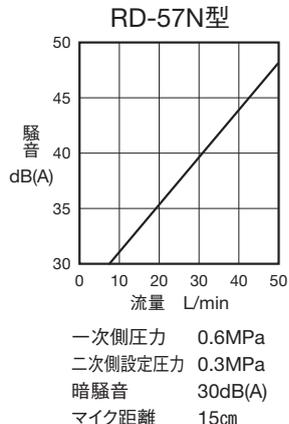
※流量・騒音特性は、55頁をご参照ください。

資料/RD-57N型 戸別給水用減圧弁(水・温水用)

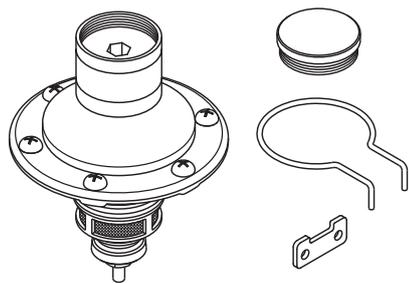
■流量特性



■騒音特性



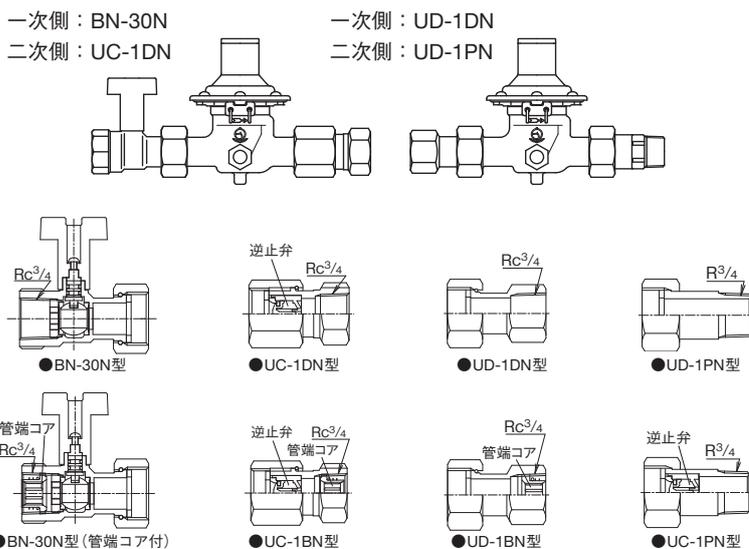
■カートリッジについて



カートリッジは容易に取外し・交換することが可能です。
新品のカートリッジ(BX-57N型)に交換する場合はキャップ・リング・ストッパーを使用している減圧弁より組み替えてご使用ください。

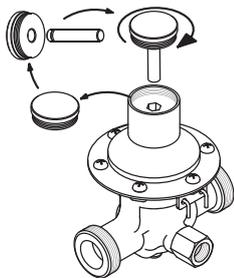
■継手のバリエーションについて

接続用のユニオン継手は下記の接続イメージの様に必要な継手を合わせてお選びください。(逆止弁は減圧弁本体側ではなく継手に内蔵となります。)



■テストロッド方式

取外したキャップにテストロッドを装着してねじ込むことで配管洗浄、水圧試験が行えます。

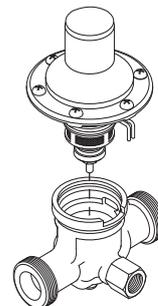


注意:

- 1.加圧された状態ではテストロッドの取付け、取外しが出来ませんので、取付けは通水前に、取外しは試験後、圧力を降下させてから行ってください。
- 2.居室内配管洗浄前に、主管部・パイプシャフトを必ず洗浄してください。
- 3.居室内配管洗浄後に、給水量が正常であることを確認してください。
- 4.圧力計(オプション品)を取付けたまま水圧試験を行いますと圧力計が破損しますので、取外してから水圧試験を行ってください。
- 5.テストロッド装着の状態では、減圧制御は行えません。

■カートリッジ方式

要部とホントイが簡単に分解でき、メンテナンス作業の短縮化・省力化が可能です。



分解手順:

- ①リングからストッパーを取外します。
- ②図のようにリングを縮めたまま、カートリッジを引き抜く事で要部が簡単に取外し出来ます。
- ③ストレーナや消耗部品を点検し、必要に応じて清掃や部品交換を行います。
- ③メンテナンス完了後は逆の手順で新品、又は清掃済のカートリッジを取付ける事で機能が回復します。
(詳細な手順は取扱説明書をご確認ください。)